



## トルコ -大統領選挙で、現職エルドアン氏が勝利宣言-

### POINT 大方の予想通りの結果に

6月24日(現地時間)にトルコで行われた、大統領と議会のダブル選挙は、エルドアン氏の大統領再選と、与党・公正発展党(AKP)と、AKPと連携する民族主義者行動党(MHP)の2党が議会の過半数を占める予想通りの結果となりました。トルコでは昨年4月の国民投票で議院内閣制から実権型大統領制への移行が決まっており、今回の大統領選挙後に新たな制度となります。選挙の結果を受けトルコリラは、日本時間9時30分時点で1米ドル=4.6173トルコリラ、1トルコリラ=23.7392円と、22日の海外終値からそれぞれ1.3%高、1.1%高となっています。

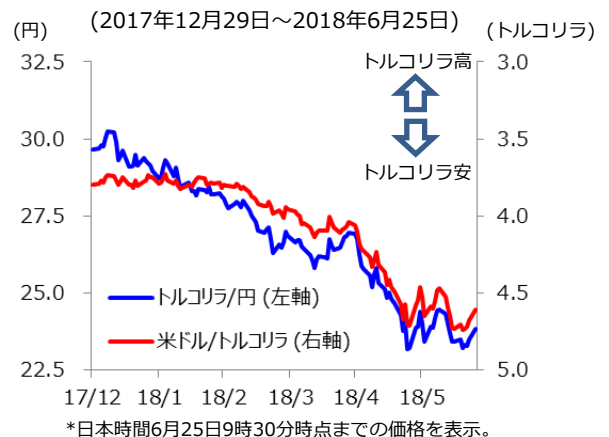
### POINT 経常赤字は拡大傾向

今回の選挙で、政治的なリスクはある程度抑えられた一方で、トルコリラ安による高インフレに加えて、旺盛な個人消費や原油高による経常赤字が拡大傾向にある状況に変わりはありません。

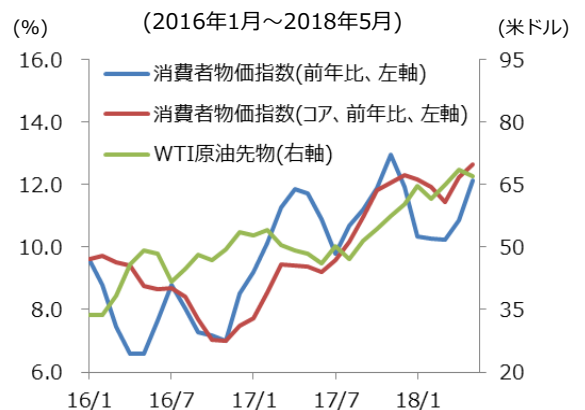
### 今後の見通し 不安定な動きは続く

これまでトルコ政府は、大規模なインフラ投資や民間金融機関への貸出支援策等、今回の選挙を意識した対策を行ってきました。選挙後はこのようなバラマキも抑えられるのではないかとわれ、新政権の抜本的な経済対策に期待しています。一方で、エルドアン氏が大統領として強大な権限を手にすることになり、トルコ中央銀行への介入強化等、不安定要素も多く、当面は不安定な動きが続くと思われます。

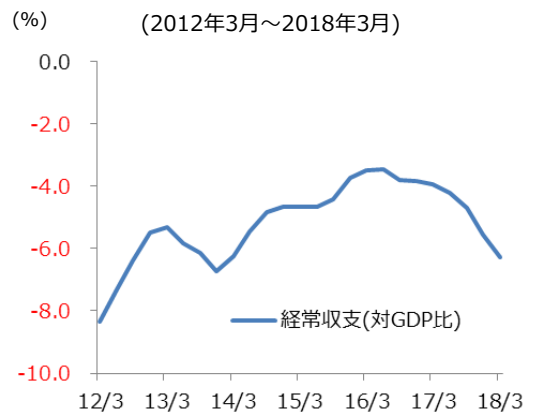
### -トルコリラの年初来推移-



### -インフレ率と原油価格の推移-



### -経常収支の推移-



出所：Bloomberg

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

資産運用のベストパートナー、だいわすみぎん  
大和住銀投信投資顧問  
Daikin SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長金商第 353 号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会